

2026年5月8日

日本風力エネルギー株式会社 西山・出雲崎事業所
〒949-4205 新潟県柏崎市西山町浜忠2935-1
TEL.0257-41-6983

ご質問・ご感想の内容	回答
	まずはじめに、弊社が、騒音や低周波音による健康被害への不安を払拭できていないことについて、心よりお詫び申し上げます。 また、「ふうしゃだより第3号」の位置づけのご説明が不足していたこと、すなわち、第3号は土砂災害や風車倒壊や損壊リスクにテーマを絞った“号”であり、今後も“騒音・低周波音”や“地域貢献”などのテーマで“ふうしゃだより第4号、5号、、”と継続して発行していくことを記載していなかったこと、猛省しております。 つぎに、出雲崎町にお住まいの方々に対する、騒音・低周波音の影響について、改めてお伝えさせていただきます。 2025年12に実施した出雲崎町および柏崎市全体を対象とした住民説明会、および、2026年3月、4月に尼瀬地区で開催させていただいた地区別住民説明会でも説明させて頂いた内容は以下の通りです。（2026年5月にも尼瀬地区での説明会が開催されます） ①騒音 例えば、表 1 騒音 1 尼瀬をご覧ください。今現在皆様がお聞きになっている“現況の騒音”と“風力発電機が稼働している時の騒音予測値”が同じ、あるいは7°ラシデシベルになります。睡眠への影響のリスクを増加させる可能性等を踏まえ、平成29年に環境省が発出した指針においては、現況の騒音からの増加は「5デシベル以内」とされていることから、本地域においては、睡眠障害などの健康被害が起きる可能性は低いと考えております。また、尼瀬地区以外の出雲崎町各地においても同様の結果となっております。 ②低周波音 例えば、表 2 騒音 1 尼瀬をご覧ください。今現在皆様がお聞きになっている“現況の超低周波音”が57デシベル程度であることに対し、“風力発電機が稼働している時の超低周波音予測値”が62デシベルです。一方で、人間が知覚できる超低周波音の大きさは100デシベル以上とされており（国際基準）、音に敏感な方であっても90デシベル程度とされております。62デシベルという大きさは90デシベルを大きく下回っていることから、騒音と同様、睡眠障害などの健康被害が起きる可能性は低いと考えております。 これら予測値は、すべての風車が同時に回り、すべての予測地点が風下となり、地表面が音を吸収する割合を低めに設定した、いわゆる“安全側”の予測となっています。しかしながら現時点における予測値であることに変わりはないことから、弊社は、風力発電機稼働後に、実際の風車稼働中の騒音値を計測し、予測値との差異を確認する、いわゆる“事後調査”を実施することを、国にお約束しております。事後調査の結果はもちろん地域の皆様にも公表させていただきます。 加えて、騒音低周波音の聞こえ方感じ方には、個人差がありその差は大きい場合があります。ゆえに、弊社は健康被害について「可能性は無い」と記載せず、「可能性は低い」とお伝えしている次第です。風車運転開始後に、非常に音に敏感な方から「うるさい、眠れない」といった申し出が万が一にでもあった場合に備え、弊社は地元を設置する管理事務所に申し出を受け付ける窓口を設け、申し出があった場合の原因究明、事案解消に誠意をもって取り組む旨を文書でお約束する「協定書」を、地元自治会と市町様との間で締結させていただくことも、ここで併せてお伝えさせていただきます。上記“事後調査”の実施は、健康被害などの訴えが万が一あった場合の基礎資料としても活用できると考えております。 最後に、弊社は、「因果関係が証明されていないから問題ない」という姿勢は、地域共生を目指す事業者のとるべき態度ではないと認識しております。海と山に囲まれた出雲崎エリアにおいて、居住エリアとの共生を両立させるため、地形を最大限に考慮した配置計画を行っています。国の指針値を満たすことはもちろん、皆様の「体感的な平穏」をいかに守るかを最重要課題として取り組んでおり、今後も継続してまいります。 出雲崎町で長く生活を営まれてきた皆様、そして静穏な環境を大切にされている皆様にとって、この計画が極力ご負担とならないよう、まずは正確な情報の開示と、嘘偽りのない対話を尽くさせていただきます。まずは紙面（「ふうしゃだより」）を通じて誠実な情報開示に努めてまいります。次号（4号）の発行まで今しばらくお時間をいただきますが（2026年5月中発行予定）、まずは取り急ぎ、早急な情報開示をお約束する次第です。なお、第4号は、「騒音・低周波音にテーマを絞った号とさせていただきますので、よりも詳しくご説明ができると考えております。

騒音 ▶ 環境省の風車騒音の指針値を下回っています

(単位：デシベル)

項目					項目										
季節	時間の区分	騒音レベル			評価	季節	時間の区分	騒音レベル							
		現況の騒音 (※騒音値)	風力発電機が稼働している時の騒音予測値	現況の騒音からの増加分				指針値	現況の騒音 (※騒音値)	風力発電機が稼働している時の騒音予測値	現況の騒音からの増加分	指針値			
予測地点					予測地点										
騒音1 尼瀬	春季	昼間	36	36	0 (1)	41	○	騒音5 田中	春季	昼間	34	34	0 (1)	40	○
	夜間	31	32	1 (5)	40	○	夜間		35	35	0 (1)	40	○		
	秋季	昼間	44	44	0 (0)	49	○		昼間	34	34	0 (1)	40	○	
	夜間	35	35	0 (3)	40	○	夜間		27	28	1 (4)	35	○		
騒音2 鹿見	春季	昼間	34	34	0 (1)	40	○	騒音6 別山	春季	昼間	35	35	0 (0)	40	○
	夜間	30	31	1 (4)	40	○	夜間		34	34	0 (0)	40	○		
	秋季	昼間	39	39	0 (0)	44	○		昼間	36	36	0 (0)	41	○	
	夜間	32	33	1 (3)	40	○	夜間		32	32	0 (0)	40	○		
騒音3 中山	春季	昼間	34	34	0 (1)	40	○	騒音7 坂爪	春季	昼間	29	29	0 (0)	35	○
	夜間	32	32	0 (4)	40	○	夜間		27	27	0 (1)	35	○		
	秋季	昼間	36	36	0 (1)	41	○		昼間	36	36	0 (0)	41	○	
	夜間	33	34	1 (3)	40	○	夜間		28	28	0 (1)	35	○		
騒音4 瀬川	春季	昼間	37	37	0 (1)	42	○	騒音8 伊毛	春季	昼間	32	32	0 (0)	40	○
	夜間	36	36	0 (1)	41	○	夜間		33	33	0 (1)	40	○		
	秋季	昼間	35	35	0 (1)	40	○		昼間	36	36	0 (0)	41	○	
	夜間	30	31	1 (3)	40	○	夜間		32	32	0 (1)	40	○		

※ () は準備書

※（ ）は準備書

表 1

表 2

超低周波音 ▶ 知覚閾値100デシベルを下回っています

(単位：デシベル)

G特性音圧レベル				G特性音圧レベル			
項目	季節	時間の区分		項目	季節	時間の区分	
予測地点			風力発電機が稼働している時の超低周波音予測値	予測地点			風力発電機が稼働している時の超低周波音予測値
騒音1 尼瀬	春季	昼間	54	騒音4 瀬川	春季	昼間	51
		夜間	50			夜間	48
		全日	53			全日	50
	秋季	昼間	54		秋季	昼間	54
		夜間	57			夜間	50
		全日	55			全日	52
騒音2 鹿見	春季	昼間	59	騒音5 田中	春季	昼間	48
		夜間	53			夜間	46
		全日	57			全日	47
	秋季	昼間	58		秋季	昼間	48
		夜間	58			夜間	47
		全日	57			全日	48
騒音3 中山	春季	昼間	48	騒音6 別山	春季	昼間	53
		夜間	44			夜間	52
		全日	47			全日	53
	秋季	昼間	48		秋季	昼間	53
		夜間	46			夜間	51
		全日	47			全日	53

※（ ）は準備書

※（ ）は準備書